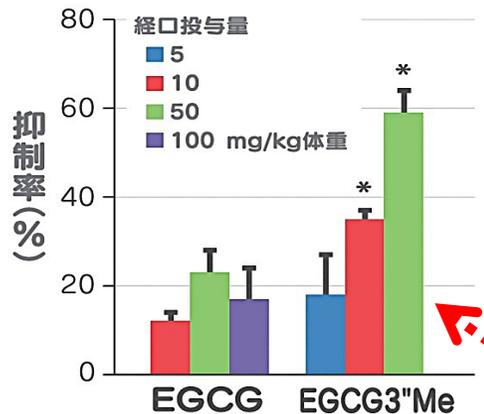
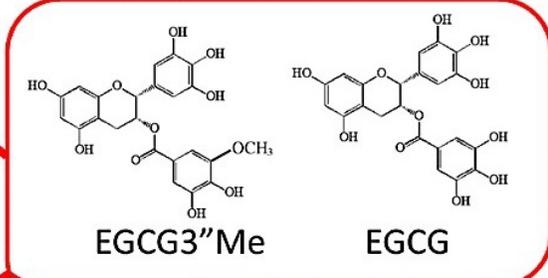
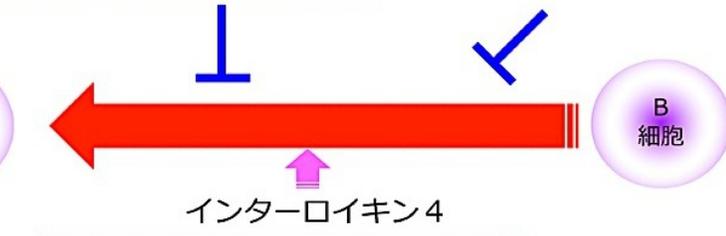
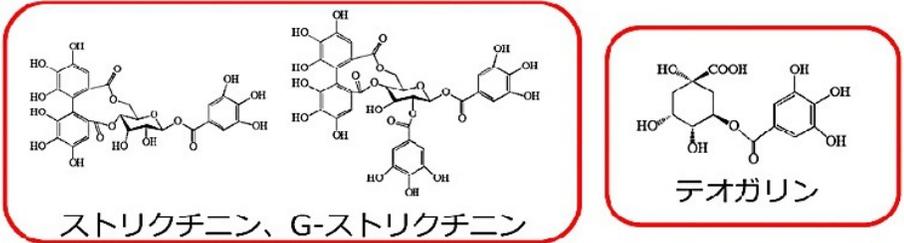
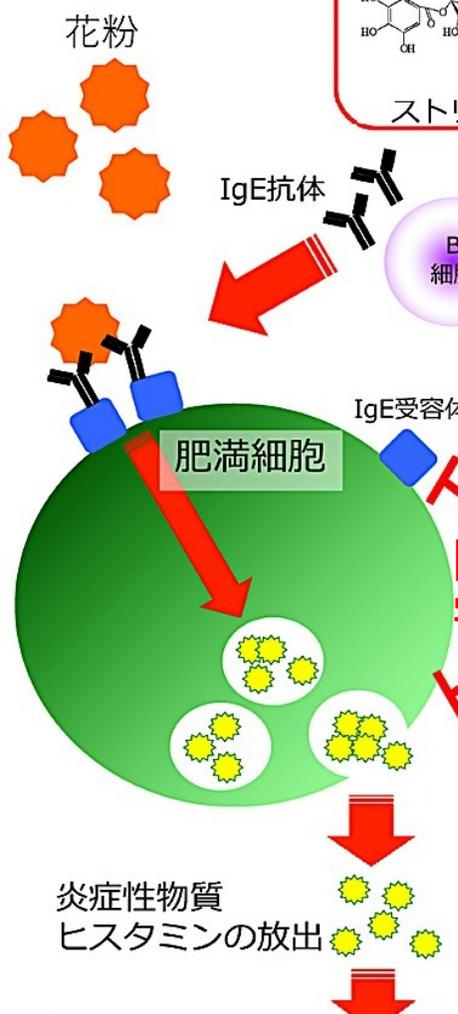


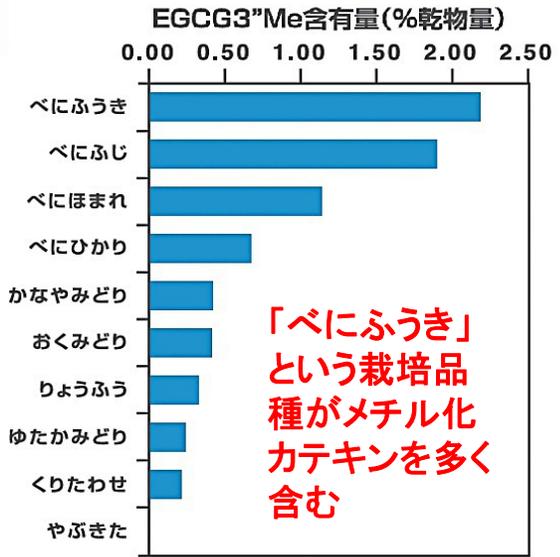
花粉症対策にはメチル化カテキンを含む茶が良い

<作成: stnv基礎医学研究室>

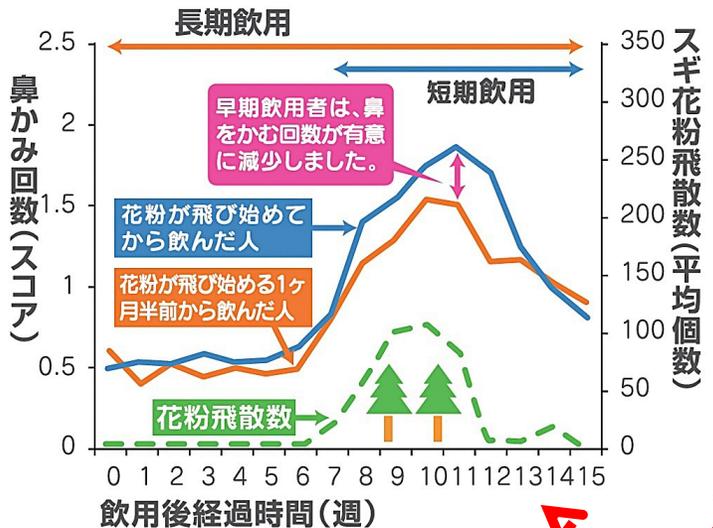


EGCGとメチル化カテキンのマウスI型アレルギーに対する影響
*, EGCGに比べて有意差あり(P<0.05)

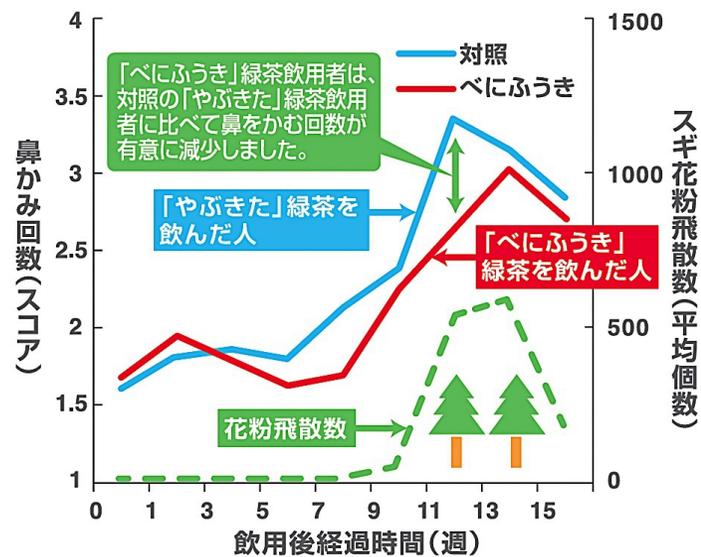
M. Suzuki et al., J. Agric. Food Chem., 48, 5649-5653 (2000)



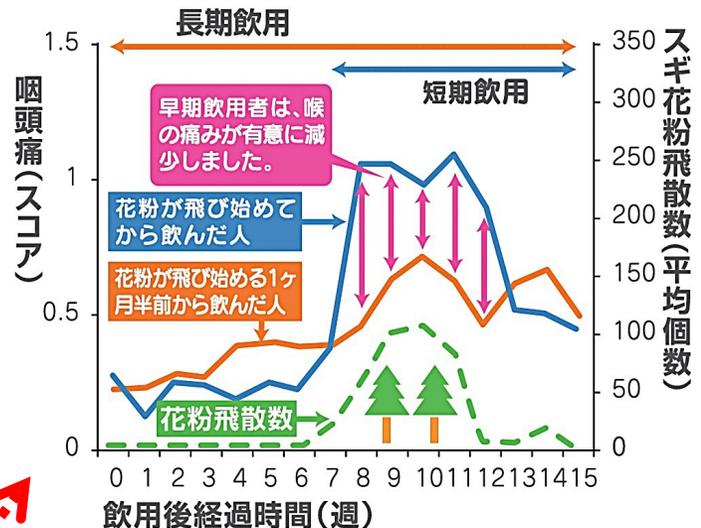
【メチル化カテキン含量の品種間差】
(2006年金谷2番茶)
山本(前田)万里ら, 日本食品科学工学会誌, 48, 64-68 (2001)



メチル化カテキン(EGCG3''Me)のほうが高い抗アレルギー活性を示す。それは、体内への吸収率が高いことが理由であるとされている



他の緑茶よりも「べにふうき」の緑茶を飲んだ人のほうが「鼻かみ回数」が減る



花粉飛散が始まる前からの「べにふうき」の「長期飲用」をすると、その抗アレルギー効果は一層高まる

(原図の出典: 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所)

(原図の出典: 物部真奈美, 化学と生物 Vol. 59, No. 10, 2021)